

みんなで歌って踊って、地元
の良さを知ってほしい――

歌とダンスで地域を盛り上
げようと、今年3月に島田市応
援ソング「おしまちゃんde踊っ
茶おっつ」のCDを自主制作
した大手さん。六合の有志で
go!go!Rokugo! projectを
結成し、音楽で地域活性化に
取り組んでいます。

【地元だからできたCD】

六合地区で生まれ育った大
手さん。大好きな地元を盛り
上げる方法はないか、と常々
考えていました。なんとな
く口ずさんでいた、自作のフ
レーズを気に入り「これは島
田らしい、面白い歌になる」と
思い立ち、CD制作をしたい
と周囲に相談しました。

「音楽の知識は何も無かつ
たけれど、友人たちに
相談してみると、シン
ガーソングライター
や振付師、イラスト
レーターを紹介し
てくれて。六合の
人たちの得意分野
を生かして、完成
した1枚です」

以来、go!go!Rokugo! project
として、六合在住のメンバー
13人が、それぞれの得意分野
を生かして活動しています。

【歌詞に込める想い】
歌詞には、島田の良いところ

いを語ります。

さらに元保育士の大手さん
は、小さな子どもやお年寄り
でも、簡単に踊れるダンスを
振付師と一緒に考えました。
「息子が通う六合東小の運
動会で、1・2年生が踊って



go!go!Rokugo! project 代表
大手理瑛さん(東町)

ろや方言をたくさん詰め込
んだという大手さん。「思わ
ず歌いたくなるような、覚え
やすさにこだわりました。島
田を知らない人には、少しで
も興味を持ってもらえるよ
うに作りました」と笑顔で想

れたんです。歌を口ずさんで
いる子を見ると、うれしくて。
その後も保育園やお祭りな
どで、たくさんの方が歌って
踊っています。この歌を通し
て、島田の良さに気づいてほ
しいですね」

【みんなが輝ける場所を】

CDを制作する中で大手さ
んは、地域の一番の魅力は人
材であることを再認識したと
います。

「六合は目立った観光地も
ないけれど、素晴らしい人材
がたくさんいることに気付
きました。『踊っ茶お』のCD
を出せたのも、その時のメン
バーの協力があったこそで
す。各自の得意なことをつな
げていって、全く新しいこと
が生まれるのも面白いんで
す。次にどんなことができる
か、今からワクワクします」

12月2日には、おび通りで初
の主催イベントを行いました。
「出演者が、好きなことや活
動を発表できる場にしまし
た。歌が好き、ダンスが
好きな人、絵を描くのが好き
な人。障害がある人もない人
も、好きなことをしている時
に、すごく輝いています。今
後も、みんなが輝ける場所を
作っていききたいですね」
大手さんは、歌とダンスに
とどまらず、さまざまな方法
で地域を盛り上げていこう
と、仲間と共に新たなアイデ
アを実現していきます。



go!go!Rokugo! project
ダンスユニット「ダン茶一
ズ」

Shimadajin File #86

Story 島田人